

事業所名		青木友愛園				支援プログラム		作成日		2025 年		3 月		18 日	
法人（事業所）理念		「個性を大切に、可能性を見出す支援」をテーマに、何気ない日常的な『小さな自立』を積み重ねて『大きな自立』につなぎ、一人ひとりの成長に寄り添いながら一緒に歩んでいきます。また、事業所とご家庭・ご家族とのコミュニケーションを円滑に行い、場面に応じた適切な助言や丁寧で分かりやすい対応に努めて参ります。													
支援方針		（１）児童の心身の特性を踏まえて、日常生活における基本的動作と集団生活への適応支援、児童の発達に応じた療育支援を行う。 （２）支援の提供にあたっては、地域及び家庭との結びつきを重視し、必要な関係機関とも綿密な連携を図り、総合的サービスの提供に努めるものとする。													
営業時間			9 時	0 分	から	18 時	0 分	まで	送迎実施の有無		あり				
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	到着から帰る時間まで写真ボードやイラストカードを活用し、手洗いや着替え、トイレなど身辺自立に向けた支援を行います。													
	運動・感覚	リズムダンス等での姿勢保持や構造化の環境設定、制作活動でのハサミや糊などを用いた手指訓練、サーキットトレーニングや体操等で日常生活に必要な姿勢保持や筋力維持、関節変形予防を図ります。													
	認知・行動	考える力や記憶力、注意力を高めるとともに、場面に応じた行動ができるように支援します。 また、活動の中で、行動の流れを順番に覚えたり、簡単な指示から始め、将来的には二つ以上の指示を理解し、行動に移すことができるように支援します。													
	言語 コミュニケーション	こどもの成長段階に合わせた表現ができるよう促し、受け入れてもらえる安心感のもと、コミュニケーションを楽しめるように支援します。													
	人間関係 社会性	安心して過ごせる人間関係の構築のため、受容を意識し自己肯定感が高まる関わりをします。 模倣（まね）から遊び（ごっこなどの象徴遊び）へ、1人遊びから協同遊びへと移行することにより、役割やルールなど社会生活に必要な発達支援を行います。													
家族支援		日々の困りごとや心配ごと等の相談に関して、ご家庭で取り組めることを提案したり、お子様との関わり方等を助言します。また、児童福祉制度の利用や、卒園後の地域生活に関する情報提供支援を行います。							移行支援		基本的な学習姿勢を形成し、園での集団生活に必要なスキルの獲得と困った行動への対応を支援し、就学に向けての準備に取り組み、スムーズな移行を目指します。				
地域支援・地域連携		各関係機関（園や相談支援事業所、他の通所先）との連携を図り、支援方法や環境調整等に関する相談援助等の取り組み等を通して、お子様とご家族が安心して過ごせる環境づくりに努めます。							職員の質の向上		定期的に事業所内研修を計画的に行い、共通認識のもと資質の向上を図ります。また、支援の振り返りを行い、自己研鑽に努めます。				
主な行事等		季節の行事（初詣、節分、お花見、七夕、ハロウィン、クリスマス会など） クッキング、プール活動、図書館訪問活動、買い物学習活動など 避難訓練（風水害・不審者・地震・火災）の実施													